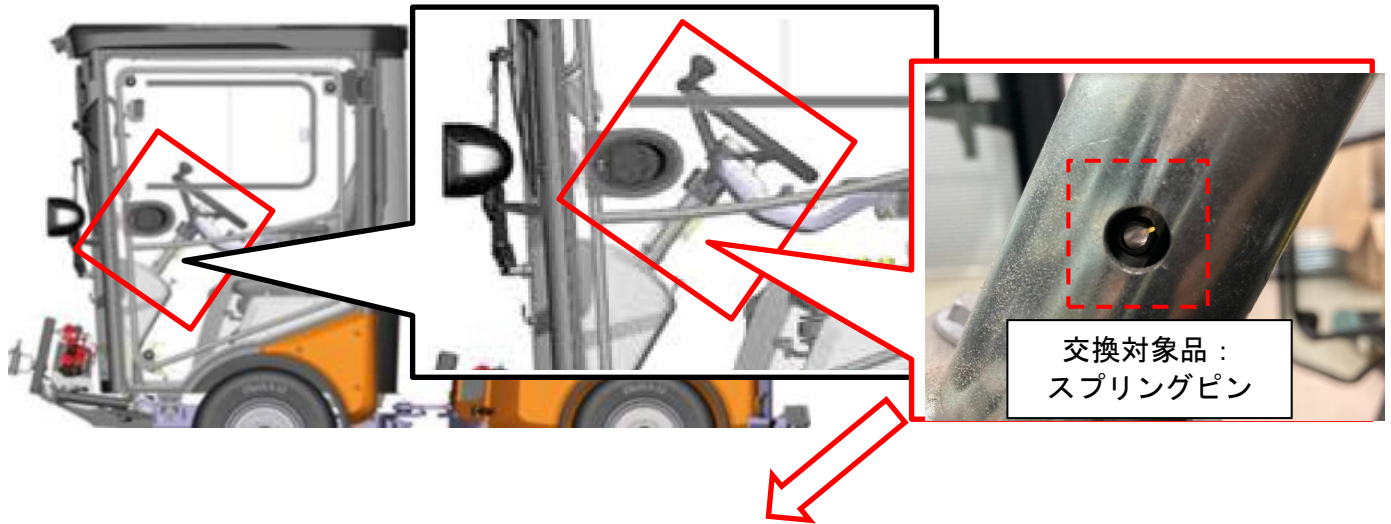


改善箇所説明図



基準不具合等の概要：

かじ取り装置において、ステアリングハンドルのスプライン機構を固定するスプリングピンの強度が不足しているものがある。そのため、そのまま使用を続けると継続的且つ大きな力がかかった際に、ピンが剪断し、最悪の場合、かじ取り操作が不能になるおそれがある。

改善の内容：

全車両、対策品のスプリングピンに交換する。

注： は交換する部品を示す。

改善後の識別：

対策完了車には、ステッカー（No.外-3597）を運転座席下部の車体識別銘版の側に貼り付ける。